

2005年8月22日

報道関係者各位

Institute of Molecular Function が「HyperChem」から「Gaussian」を実行するためのインターフェイス「Gaussian Interface for HyperChem」を開発、これにより世界最強計算化学環境を実現

Institute of Molecular Function (分子機能研究所)

Institute of Molecular Function (<http://www.molfuction.com/jp/>) は米ハイパーキューブ社が開発した世界的に最も定評のある分子モデリングシステム「HyperChem」(バージョン 5.x/6.x/7.x) と米ガウシアン社が開発した世界的に最も権威ある計算化学システム「Gaussian」( Gaussian98 リビジョン A.9 以上および Gaussian03 ) の相互インターフェイス、「Gaussian Interface for HyperChem」を開発しました。

「HyperChem」には、すでに、富士通が開発した「MOPAC2000」および米キューケム社が開発した「Q-Chem for Windows」が連携可能であり、これに「Gaussian Interface for HyperChem」が加わることで、「HyperChem」グラフィカルユーザーインターフェイスをコアとする、世界最強の計算化学環境が実現します。

「Gaussian Interface for HyperChem」は今月販売開始した論理的構造ベース創薬支援システムである「Homology Modeling for HyperChem」にすでに搭載されており、その用途は、単なる低分子用計算化学システムにとどまることなく、あらゆるライフサイエンス研究で貢献可能です。

会社名：Institute of Molecular Function (分子機能研究所)

代表者名：辻 一徳

連絡先：〒341-0037

埼玉県三郷市高州 4-8-1 木下コーポ 202

TEL：048-956-6985 FAX：048-956-6985

E-Mail：[motonori@molfuction.com](mailto:motonori@molfuction.com)

担当者：辻 一徳 (ツジ モトノリ)

関連 URL：<http://www.molfuction.com/jp/>

[http://www.gaussian.com/links\\_top\\_level.htm](http://www.gaussian.com/links_top_level.htm)